



池田小だより

9月号 No. 6

新座市立池田小学校 令和4年8月29日(月)
学校のキャッチフレーズ
「やる気・ゆう気・げん気あふれる学校 池田小」

名月望む9月に

校長 鶴田千尋

長かった夏休みも終わり、2学期が始まります。子供たちには、夏休みに努力し成長した力を思う存分に発揮して、有意義な2学期にしてほしいと存じます。

ホームページで配信したとおり、5年生は林間学校に行ってきました。感染症との闘いの中での実施となりましたが、無事に行えたことは保護者・地域の皆さんの御理解と御協力によるところが大きいと感じております。ありがとうございました。

実感として学ぶ

人類と月には古(いにしえ)からとても深い関係がみられます。月は、太陽とともに神秘的なものとされてきました。日本でも、月は様々な神話や物語を生んでいます。月のウサギ、月に帰るかぐや姫、正義の味方で良い人や月に代わって…のヒーローやヒロインなどです。

しかし、我々の生活に最も影響を与えてきたものは「暦」ではないでしょうか。いわゆる太陰暦(太陰太陽暦)というものです。旧暦とも言われています。現在は、新暦(太陽暦)が使われていますが、未だにわたしたちの生活に多くの影響を与えています。季節の区分を暦で表すことは良くあります。「暦の上では春ですが…」とよく使います。月の満ち欠けを使って、1月を決めていますので、1年の365日には満

たないことがあります。そのため、新暦との間にずれが生じてしまいます。

「月見」という習慣があります。これも、生活と月が結びついた慣習といえるでしょう。旧暦の8月15日、今年で言えば9月10日は中秋の名月です。月見団子を供えたり、すすきを飾ったりします。

この時期に合わせ、4年生の理科の単元で「月」について学習します。月の動きや月齢(満月、半月、新月など)です。ただなんとなく学ぶよりも、中秋の名月を望みながら、歴史や文化をかみしめて学ぶ方が楽しく学べるのではないかと思います。もちろん、月見団子を賞味しながら。

2学期の目標

2学期は1年の中で一番長い学期です。たくさんの行事も計画されています。どれも楽しく、子供たちの成長にとって有意義なものです。

しかしながら、行事にはそれぞれ目標があります。ただ漫然と参加するだけ、楽しむだけでは困ります。また、行事成功のためには、周到な計画と準備が必要です。こうしたことを学ぶのも重要です。

長い2学期、子供たちはどんな目標をたて、どのように過ごしていくのでしょうか。目標を達成すべく、積極的な指導をして参りたいと存じます。御家庭でも声掛けや励ましをお願いいたします。



池田小創立50周年記念
キャラクター「いけぼん」

新座市立池田小学校
〒352-0015 新座市池田4-8-49 (HP) <http://www.c-niiza.ed.jp/e-ikeda/>

